



535号

〒144-0052 東京都大田区蒲田 5-10-2  
 日港福会館 5 階  
 Tel 03(3733)5621 Fax 03(3733)5622  
 メール rouren@kensu.jp  
 ホムページ http://www.kensu.jp/  
**全国検数労働組合連合  
 書記局**



# 4月14日(金)13:00~14:00 第7回 検数労連17春闘交渉 両協会月額回答提示 日検協会:平均2,458円 全日検:平均4,502円 組合は不満を表明! 次回交渉までに修正回答を求め!

## 【日検協会 月額回答(要旨)】

1. 本給  
 (1) 19才から55才まで 一律 2,500円  
 (2) 56才から59才まで 一律 2,000円
2. 対象者  
 平成29年3月1日以前に採用し、協定時に在籍している者とする。
3. 時間外算定基礎分母  
 現行157時間を156時間とする。
4. 平成29年度初任給  
 151,000円とする。(高卒18才)
5. 実施日  
 平成29年4月1日より実施する。

以上

## 【全日検 月額回答(要旨)】

1. 職員(4月1日現在満年齢)
  - (1) 定期昇給 1,200円
  - (2) 一律
    - ① 56才未満者 2,250円
    - ② 56歳以上者 1,800円
  - (3) 職務経歴加算
    - ① 10年未満500円、15年未満1,500円
    - 15年以上2,500円
 ただし、休務期間は、勤続年数(1ヶ月未満は切捨)から控除する。  
 (全国平均:職員4,502円)
  - (4) その他身分については、支部で決定する。
  - (5) 「定期昇給の減額又は停止」及び「休職・復職等の取扱」は従来どおりとする。
2. 平成29年度7時間外基礎分母160時間を158時間とする。

以上

## 第7回 検数労連17春闘交渉

港湾の17春闘が一定の終着を迎えようとしているなか、4月14日(金)第1回検数労連17春闘交渉で、組合は両協会に対し、月額回答の提示を求めて交渉を行いました。

### 《日検協会有額回答》

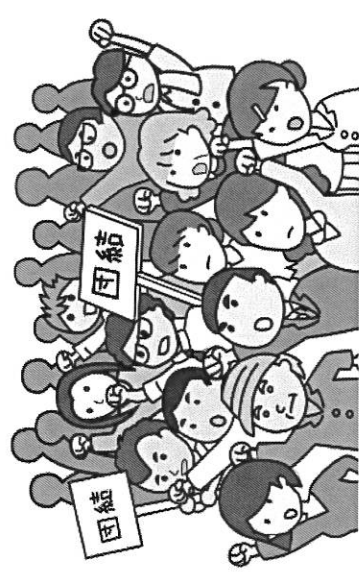
月額回答の提示にむけて平成28年度事業損益、平成29年度の事業見込みを考慮して回答を構築した。

日検協会においては、輸出構造の変化に伴い、事業利益の不透明感が増している中で、回答構築となった。

現在、協会の現状が厳しい中で、対応となっており、労組には理解していただきたい。なお、世代間是正については企業内対角線交渉で回答したい。

### 《全日検有額回答》

収入についてはこれまでの交渉で説明してきたとおり、下降傾向にある。また、平成29年度の収入についても大きな見込みがない中で、先般、港湾相場となる船内労使の回答が出され、その回答に追いつくよう努力した。また、今春闘の回答は労使の信頼関係の維持を最優先に考えたものであり、企業体力を超えた回答となっていることを理解願いたい。



### 《組合主張》

組合は両協会の回答を受け取り、休憩を挟みながら回答を分析。

次のとおり、主張を行い、次回交渉までに修正回答を

提示するよう求めました。

### 《両協会に対して》

月額回答について、要求との関係で低額であり、不満である。

### 《日検協会に対して》

定昇のみの回答になっており不満である。

世代間是正については、対角線交渉での回答ではなく、検数労連交渉での回答を求める。よって、本日の対角線交渉は受け入れられない。

### 《全日検に対して》

年齢による格差(55歳までの一律2,500円と、56歳からの一律2,000円)回答を是正することにも、全体の底上げをする。

## 次回交渉

**第8回 検数労連17春闘交渉は4月19日(水)13:30~といたします。  
 組合員、各地域闘争委員会は次回交渉に注目せよ!**